

人材不足に働き方改革 ~バブリーダンスで社外PR~

社会福祉法人 晴幸福社会 ウォームヴィラ新庄園

葛城市平岡 労働者120名
(男性48名、女性72名、うちパート60名)
特別養護老人ホーム、デイサービス等



<取組のきっかけ>

介護の暗いイメージを払拭し、利用者とその家族に「明るく楽しい新庄園」をPRしたい。
人材不足の介護業界。職員のチームワーク・モチベーション・帰属意識を高め、求職者に
「職員が仲の良い新庄園」をPRしたい。
そんな理事長の熱い思いを受け、職員たちが立ち上がりました。

<取組内容①> 職員のダンスパフォーマンス動画をYouTubeへ投稿



バブリーダンス
みてね♪

新庄園

検索



<取組内容②>最新機器を導入



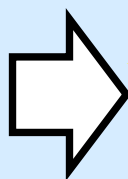
「自動寝返り支援ベッド」
自動でベッドが傾いて体圧移動
床ずれ予防に効果を発揮



ロボット掃除機の
「ルンバ」「ブラーバ」



自動床洗浄機
「クリーンバーニー」
押すだけでらくらくモップ掛け



新庄園の看板ロボット
受付担当「晴るくん」

いらっしゃいませ！
担当部署へ内線をおつなぎします！

<取組の成果>

- ・ダンスパフォーマンスを通じて、職員の結束力が強化。対外的に楽しい介護施設をPR。
- ・介護ベッドの機械化で、2時間毎に行っていた利用者の体位変換業務の負担を軽減。職員が手薄になる夜勤の見回り時に、特に効果を発揮。職員の腰痛防止対策にもつながった。
- ・掃除用具の機械化で、高齢化が進む清掃スタッフの負担を軽減。床のモップ掛けの作業時間は、1日あたり約2時間も減少。
- ・来客の初期受付は可愛いロボットが対応。事務員が事務作業に集中できる職場環境を実現。
- ・その他、電子カルテの導入・給与明細書のメール配信など、IT化により業務効率化。

<理事長 上田麻子さんからのコメント>

日頃から、最新機器の展示会に顔を出したり、異業種の取り組みをヒントにする等、問題意識を持って新しい情報を取りに行くよう心掛けています。

社外PRの活動は、職員の自主性を大切にしています。「過激なPRでやりすぎだ！」というお声を頂くこともあります。新庄園としての独自色を打ち出して差別化を図ることで、結果的にこちらが求めている人材が、愛着を持って働いてくれるようになりました。

「バブリーダンス見たよ！」と声を掛けて頂けると、職員一同、励みになります。「次は、どんなダンスにチャレンジしようか？」と、今日もやる気満々です！